

公営企業が 健全で安定したサービスを 提供し続けるために

水道事業・下水道事業・工業用水道事業



施設の点検・管理は 十分ですか？

- 水道事業：施設トラブルに伴う断水・減水が年間約22,000件（※1）
- 下水道事業：道路陥没事故が年間約3,300件（※2）

出典：宮城県企業局 ※1：厚生労働省調べ ※2：国土交通省調べ

宅地造成事業



土地の売却は 計画どおりですか？ 償還のメドは たっていますか？

電気事業・ガス事業



規制緩和や固定価格 買取制度終了後の 対応は十分ですか？

観光施設（休養宿泊施設など）事業



宿泊者や来場者の動向は 計画どおりですか？ 地域振興を担う施設として 十分活用されていますか？

交通事業、港湾整備事業・市場事業・と畜場事業



利用者減や取扱量減などへの対応は十分ですか？

各事業共通

老朽化対策は計画的に進めていますか？ 必要な更新投資額の規模は把握していますか？ 財源の確保は十分ですか？



総務省自治財政局公営企業課
公営企業経営室 準公営企業室



『すべての公営企業』で 経営戦略策定が必要！

- 老朽化対策などに備えて施設の現状を把握しましょう！
- 中長期的に必要な投資の試算、財源の試算をしましょう！
 - ✓ 施設の規模・能力が適正かチェック
 - ✓ 料金収入などの財務状況をチェック
 - ✓ 合理的な投資規模、適切な財源構成を検討
 - ✓ 収支が均衡していることが重要
- 収支にギャップが生じるような場合は、課題対処、健全経営に向けた取組みを考えてみましょう！
 - ✓ 長寿命化、施設の統廃合、過剰・重複投資の見直し
 - ✓ 広域化による徹底した投資・維持管理の合理化と経営基盤の強化
 - ✓ 民間活用を通じた新技術の導入とコストダウン
 - ✓ ICTの活用を通じたサービス内容の向上や維持管理の効率化
 - ✓ 各種見直しを行ってもなお財源が不足する場合は料金の見直し
- 公表して住民・議会の理解向上に努めましょう！

経営戦略策定の効果

- 

その1 料金収入の減少を見据え、
実効性ある投資計画をたてられる
- 

その2 投資に必要な財源不足を見据え、
広域化に向けた協議をはじめめる契機となる
- 

その3 経営戦略の公表により、
課題や取組を住民・議会に理解していただける

経営戦略策定にあたっての疑問



策定経費が多額で困っているけど
何か支援措置はないのかな？

『経営戦略の策定に要する経費』に対して特別交付税措置を講じています

- ◆ 措置期間 平成28年度～平成30年度
- ◆ 対象経費
 - 先進団体視察、専門家の招へい等に要する経費
 - 「投資・財政計画」の策定に要する経費 など
- ◆ 特別交付税措置の内容
 - 対象経費（原則上限1,000万円※）の1/2を一般会計から繰出
 - ※水道広域化の調査・検討に要する経費は上限額上乘せ（+1,500万円）
 - 一般会計繰出額の1/2について特別交付税措置



専門家の助言を生かして策定したいけど
何か支援措置はないのかな？

『総務省アドバイザー派遣事業』をご活用ください

- ◆ 概要
 - 希望する市町村に、総務省が公営企業の経営に精通したアドバイザーを派遣
- ◆ 派遣規模
 - 年間30団体程度



『人材ネットからの専門家招へい事業』をご活用ください

- ◆ 概要
 - 総務省が公表している「人材ネット」から専門家を自治体が直接招へい
- ◆ 特別交付税措置の内容
 - 対象経費（上限200万円）の1/2を一般会計から繰出
 - 一般会計繰出額の1/2について特別交付税措置

『専門家派遣事業（地方公共団体金融機構事業）』もご活用ください

- ◆ 概要
 - 都道府県が開催する研修会等へ専門家を派遣し、実務面でのサポートを実施
 - 勉強会形式のほか個別相談会形式にも対応



試算にあたって投資や財源はどのように見込めば良いのかな？
具体的にどんな健全化の方策があるのかな？

『経営戦略策定ガイドライン』をご活用ください

- ◆ 内容概要
 - 事業別の投資・財源試算の方法
 - 経営健全化等に向けた各種取組や留意点
 - 先進的取組事例集
 - 経営戦略ひな形様式